

心臓血管外科

当科における2024年度の総手術件数は302例（心臓胸部大血管疾患125例、腹部大動脈瘤34例、末梢血管等143例）であった。心大血管疾患手術の内訳としては、弁膜症67例、胸部大動脈瘤手術44例、単独冠動脈バイパス術12例、その他2例であった。当科では低侵襲手術に力を入れており、僧帽弁閉鎖不全症に対する僧帽弁形成術（MVP）では右小開胸での低侵襲心臓手術（MICS；minimally invasive cardiac surgery）を標準術式としている。MICSは約7cmの皮膚切開による心臓手術で術後の回復が早い。開心術の標準アプローチである胸骨正中切開による術後疼痛や術後の一時的な運動制限を避けられるため患者さんの周術期リハビリや社会復帰において非常に有用である。2024年度は24件のMICSがあり、近年増加傾向である。僧帽弁閉鎖不全症だけでなく三尖弁閉鎖不全症や心房細動に対しても、MICSアプローチでの三尖弁輪形成術やメイズ手術、左心耳閉鎖術を併施することが可能である。2024年度には胸腔鏡を用いた単独左心耳閉鎖術や心房細動に対する肺静脈隔離術（Wolf-Otsuka法）を導入した。本術式は低侵襲で心房細動患者さんの血栓塞栓症予防、抗凝固薬フリーに役立つ。大動脈弁狭窄症に対する外科的大動脈弁人工弁置換術（SAVR）もMICSアプローチや胸骨部分切開による低侵襲化を図っている。その他の大動脈弁狭窄症治療として経カテーテル的大動脈弁置換術（TAVI）を行っており2023年度は26例のTAVIが施行された。TAVIは低侵襲であり術後回復が極めて良好なため、80歳以上の高齢者やFrailtyの高い患者さんにとって非常に有用である。TAVIの症例数は徐々に増加してきており、本治療は大動脈弁狭窄症に対する一般治療として認知されてきた。今後は更に症例を増やし、透析患者さんに対するTAVI治療が施行可能な専門施設（TAVI50例/年が条件）を目指している。現在、弁膜症治療の6割以上はMICSもしくはTAVIであり、今後もより低侵襲治療の導入を目指している。また2017年にハートチームを立ち上げ、2019年には

心ざつおん・弁膜症外来を開設し、重点的に弁膜症疾患を扱う方針としている。また最近では院内ICUでの心大血管術後管理を集中治療医と協力して行い、また術後処置に関しては特定看護師へのタスクシフトを行うことで、術後管理が質的に向上し、医師の働き方改革へも対応可能となっている。

大動脈疾患に対する低侵襲手術であるステントグラフト治療は大動脈内へ骨組みのついた人工血管（ステントグラフト）を挿入し大動脈瘤の治療を行う方法である。皮膚切開は単径部の小切開のみで手術時間は短く、術後疼痛も少ない。更に胸部大動脈疾患に対するステントグラフト治療では人工心肺が不要といったメリットもある。2024年度のステントグラフト留置術は31例（腹部大動脈瘤22例、胸部大動脈疾患9例）であった。しかしながら近年はステントグラフト留置後の大動脈瘤再拡大症例も増してきており、遠隔期に開腹術が必要となるケースが散見される。frailtyの低い元気な患者さんへは根治性を追求し、従来通りの開腹下人工血管置換術を施行する方針としている。

2024年度から血管外科に特化した医師が赴任したため、様々な末梢血管病変へ対応可能となっている。下肢静脈瘤手術が多いが、その他、透析患者さんに対する動静脈シャント造設術、重症虚血肢に対する下腿や足関節以遠へのバイパス術も増加している。形成外科や皮膚科、WOCなど多職種で介入する重症下肢虚血治療へ貢献したいと考えている。

当科で対応する患者さんはご高齢の方が多く、また退院後すぐに車の運転が必要な患者さんや農業などの肉体労働を休めない患者さんが多い。こういった患者さんにとって、術後早期離床が可能で術後の運動制限もないTAVIやMICS、ステントグラフト治療は、手術前後のQOLを維持し早期社会復帰を可能とするため有用と考えている。またこういった治療の延長線上に、僧帽弁疾患に対するクリップ治療やda Vinci surgical systemを使ったロボット心臓手術があり、今後当科でも施行出来るよう体制を整えることを目標としている。

（部長 浅野 満）

・医師数 3名 ・専攻医 1名
・初期研修医 0名

(2025年4月現在)

【入院患者】 (単位:人)

	2020	2021	2022	2023	2024
新 入 院	343	322	330	336	266
退 院	335	338	332	341	269
延べ人数	4,984	4,355	4,496	5,017	4,064
一日平均	13.7	11.9	12.3	13.7	11.1

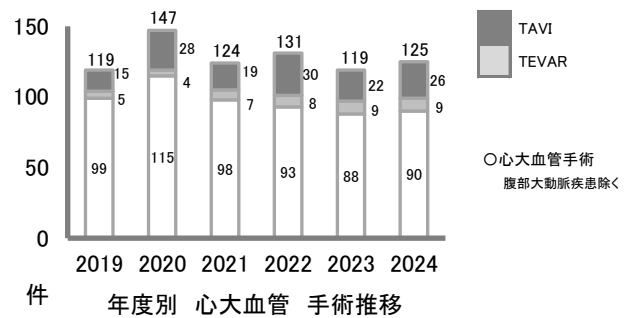
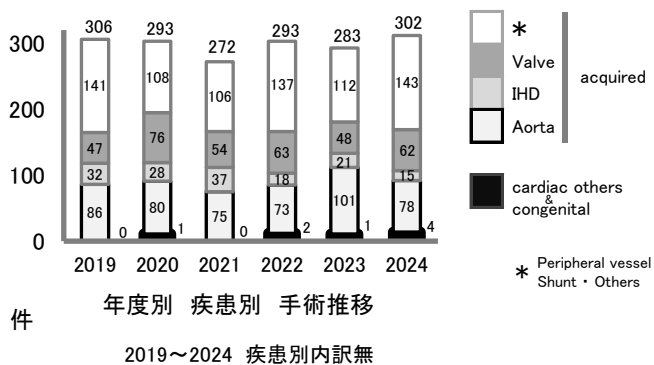
【外来患者】 (単位:人)

	2020	2021	2022	2023	2024
新 来	141	167	151	144	151
再 来	3,226	3,462	3,514	3,605	3439
延べ人数	3,367	3,629	3,665	3,749	3,590
一日平均	11.5	12.4	12.5	12.8	12.3

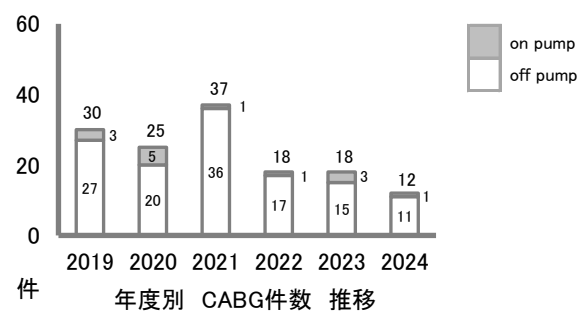
【平均在院日数】 (単位：日)

年 度	2020	2021	2022	2023	2024
日 数	13.7	12.2	12.6	13.7	14.2

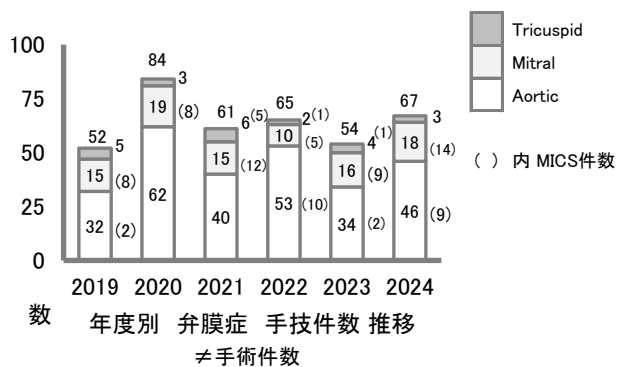
◆ 心臓血管外科 手術件数



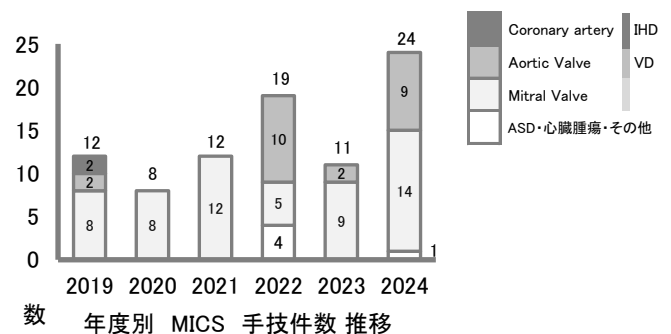
1 虚血性心疾患 単独CABG



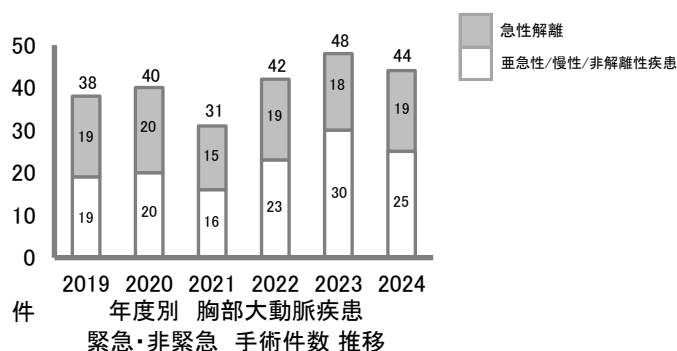
2 弁膜症



3 MICS IHD・VD・ASD・心臓腫瘍・その他



4 胸部大動脈疾患



5 腹部大動脈疾患

